春の全国交通安全運動

四月六日～十五日

甲斐路で示そう交通マナー
ルール違反は、みんなで監視

昭和五十八年中の県内の交通死亡事故は、一二三件発生し、死者は一二八人で、前年より件数で二十件、死者数で二十人それぞれ大幅に増加しました。

特に、人口十万人当たりの交通事故死者は全国八人に対し、本県は十六人でワースト一位と最悪となり、増加率でもワースト九位という近年にない悪い年でした。

今年も、四月六日～十五日までの十日間「春の全国交通安全運動」が実施されますがこのような情勢を踏まえながら次の四項目を重点に運動が展開されます。

1．子供と高齢者の交通事故防止
2．二輪車の交通事故防止
3．シートベルト着用の推進
4．飲酒運転の絶滅

▷青藍幼稚園では父兄の協力をえて、この三月に卒園する園児を対象に、横断歩道の渡り方など、四月からの通学を考えた実践指導を行いました。

都留文科大学新学長
ごあいさつ

上田　薫

ことしはとりわけ寒い冬でした。富士の雪もいつもよりはいっそう美しく、春の陽光に輝いています。

私はこのたび都留文科大学の学長としてお邪魔することになりました。この土地にはこれまでなじみがなかったのですが、この大学についてはきわめてユニークな存在として、ずいぶん前から深い関心をもっておりました。大田前学長の志をついで、日本の教育界にいっそう貴重な影響を与えることができる大学に育つよう力をつくしたいと念じております。

大学が全日本的視野から専門的に高く評価されることは都留市の発展にもかならずつながると考えます。

市民のみなさまのご期待にそえるよう鋭意努力いたしますとともに、ご協力ご鞭撻のことを、切にお願いするしだいです。

美しい山にかこまれたこのさわやかな環境に、文化と生活のすばらしい統一が実現しようとしていることに対しあらためて敬意を表して、就任のごあいさつとします。

信玄公祭り

甲州軍団出陣

戦国時代、勇名をとどろかせた甲斐の武将・武田信玄の遺徳を偲ぶ信玄公祭り甲州軍団出陣が四月七日(土)甲府市舞鶴公園を拠点に、平和通りを行進します。

今年は、甲府市の姉妹都市であるアメリカのロダイ市・デモイン市の外人部隊、それに国体啓蒙運動の一環として下部町の〝長刀隊〟が特別参加、総勢一、三一六名の大軍団が予定され、県民総参加の祭りとして県内外から注目を集めています。

公園内では〝ふるさと芸能大会〟〝武田の大鼓合戦〟ふるさと大屋形市、等数々の催しが企画され、六十一年かいじ国体に向けてのPRを盛り込んだ事業としても期待されています。

都留市は、武田二十四将のうち智略抜群の勇将で赤一色の軍備をしたところから〝赤備え〟と呼ばれる武田の一番隊「飯富兵部少輔虎昌隊」を受け持ち、その編成は都留市消防団谷村第一分団が担当、分団長以下四十名の軍団が四月七日午後二時市役所前を出発します。

当日は、大勢の皆さんに激励、声援を送っていただきたいと思います。

証明手数料が改定

今回、市においては、関係条例の改正を行い、証明手数料、その他手数料を四月一日からつぎの表のように改定いたしました。

種別	単位	金額
住民票の写し	一枚	二百円
戸籍附票の写し	一枚	二百円
住民票閲覧（二時間以内）	一回	二百円
身分証明書	一枚	二百円
印鑑登録証明書	一枚	二百円
外国人登録済証明書	一枚	二百円
所得証明	一件	二百円
納税証明	一件	二百円
課税証明	一件	二百円
扶養証明	一件	二百円
その他住民税に関する証明	一件	二百円
評価証明	一件	二百円
資産証明	一件	二百円
その他固定資産に関する証明	一件	二百円
公簿・図面の閲覧（ただし土地は三筆、建物は三棟を一件とし一筆または一棟増す毎に四十円を加算する）	一件	二百円